

平成 21 年度 大田区区民協働推進会議（第一回）

次 第

平成 21 年 4 月 21 日（火）
18 時 30 分～20 時 30 分
本庁舎 802 会議室

- 1 地域力・国際都市担当部長 あいさつ
- 2 委嘱状の交付
- 3 委員の紹介
- 4 会長選出
- 5 事務局からの提案
 - (1) 委員の補充について
 - (2) 地域力応援基金助成事業について
 - (3) 21 年度区民協働推進会議スケジュール（案）
- 6 審議
 - (1) 地域力応援基金助成事業について
 - ①スタートアップ助成の審査について
 - 書類審査員 2 名・面接審査員 2 名の選定
書類審査 5 月 15 日（金）～25 日（月）
面接審査 5 月 28 日（木）～6 月 3 日（水）のうちの 1～2 日
 - スタートアップ助成採択事業 活動経過観察について
 - ②ステップアップ・ジャンプアップ助成の審査について
審査への大田区区民協働推進会議の関わり方
 - (2) 平成 21 年度の活動内容の検討
 - (3) 第二回推進会議「地域力応援基金助成事業審査会」について
開催日の調整
6 月 4 日（木）～6 月 12 日（金）（11 日（木）は除く）に間で 1 日
開催時間 18：30～20：30
 - (4) その他

[出席者]

推進委員：7 名

地域振興部地域力・国際都市担当部長（区民協働担当課長）・区民協働担当 2 名

区民協働推進会議（第一回） 会議録

はじめに

事務局 時間になりましたので、会議を始めます。本日は足元の悪い中、お集まりいただきありがとうございます。去年に引き続き区民協働担当の係長の須山です。地域振興部地域力・国際都市担当部長の竹村からごあいさつさせていただきます。

担当課長 本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。4月から地域振興部地域力・国際都市担当部長に就任しました竹村です。あわせて区民協働担当課長となります。木田の後任です。よろしくお願いします。

委員・担当者の紹介

事務局 委嘱状については机上配付をもって交付とさせていただきます。次に委員の紹介に移ります。区民活動に熱意と関心のある区民の方から、産業関係の分野、まちづくりの分野から藤田 静男様。大田区保護司会会長をされています。産業関係の分野から大門 博様。環境関係の分野から、エコフェスタワンダーランド運営委員、ガールスカウト第6地区協議会所属の北島洋子様。福祉関係の分野から、大田区地域保健福祉計画策定に携わっておられた矢嶋早苗様。NPO法人はせさんずんに属していらっしゃいます。再任の委員の方々です。次に団体推薦の委員で、自治会連合会からの推薦で中島寿美様、六郷地区自治会連合会会長。青少年対策地区委員会会長会からの推薦で高橋好行様。青少年対策地区委員会会長です。大田 NPO 活動団体交流会の推薦で浜洋子様。NPO 活動団体交流会会長をされています。事務局から原田主事を紹介します。

事務局 4月に異動してまいりました。大田区区民協働推進会議の担当となりました。みなさんからご指導いただき、担当を務めさせていただきたいと思っております。よろしくお願いします。

事務局からの提案

事務局 事務局から提案をさせていただきます。

担当課長 まず委員の拡充について、資料の2をご覧ください。第3条の委員の構成（1）区民活動に熱意と関心のある区民4名程度、（2）区民活動団体に所属し現に活動している区民3名程度は、今ご紹介のあった委員の皆さんですが、（3）区内の事業者2名程度、（4）学識経験者1名程度、（5）区職員2名程度 この5名が欠員。補充して対策強化したい。特に（3）区内の事業者2名程度と（4）学識経験者1名程度についての補充を考えている。事務局で手続きにはいたいと思います。

○委員 事務局では誰か目安をつけていますか？

担当課長 これから人選にはいります。9月から推進会議に参加してもらおうと思っています。

P委員 事業者と学識経験者はどういう系統の方ですか？

担当課長 学識経験者は大学の先生

事務局 事業者は産経部に推薦してもらおう予定

P委員 特に福祉系等限定していますか？

担当課長 限定はしていません。区民協働に関心のある方。先生は区民協働に理解や専門に研究している方ということになります。

O委員 選任は事務局に一任したい。

担当課長 ありがとうございます。

P委員 一任とは言えないが、今年は基金の額が大きいため、委員は多いほうがよいです。

担当課長 審査にあたり、今の委員数では少ないと思いますので、拡充したいと思っています。よろしいでしょうか？

続きまして「地域力応援基金助成事業」についてですが、これはもう始まっているので、ご報告になります。資料3-1と3-2をご覧ください。去年議論いただいたものです。スタートアップ助成は新しい団体に使うこと50万6団体を想定、設立5年以内、区民活動団体データベース登録、6/22審査結果を知らせるといった段取りです。審査には委員の方にご協力お願いします。問い合わせはすでに数十件受けています。継続については、30万になります。資料3-2 ステップアップ・ジャンプアップ助成の予告編です。詳細はまだきまっていないが今から知らせておくために案内しています。説明会が6月11日、募集は6月11日から8月上旬の予定です。金額が大きいので、比較的大きな事業ができるのではないかと。助成開始は4月からになる。ジャンプアップ助成の区から提示するテーマはまだ決まっていない。以上が地域力応援基金助成の説明となります。

O委員 スタートアップ助成は5年未満ですか？

担当課長 おおむね5年以内の新設の団体が何かを始める場合はスタートアップ助成で

J委員 5年以上たっているが、助成金を使っていない団体はだめですか？

事務局 まだ、活動が本格的でない団体に助成金を使ってもらい、成長してもらいたいので、なるべくこれからという団体に利用してほしいと思います。ただ、5年をすぎたらもうだめというものでもないで、相談してもらえればよいと思います。長く続けている団体はステップアップ助成に応募してもらえればと思っています。

J委員 前回の会議で、ステップアップ・ジャンプアップ助成はその後区と協働できる事業とっていた様に思いますが、ステップアップ助成はそれを考えなくてもよく、ジャンプアップ助成は区がテーマを示して募集するというように変化したのですか？

担当課長 まだ、要綱もできていないし、庁内のコンセンサスも得られていません。

前回は、ステップアップ助成が区の事業としてふさわしければ、その部局で委託事業

としてやってもらうような説明をしたかと思いますが、そこまでまだ決めきれていないので了承願いたいと思います。

担当課長 あくまで予告編。まだ部局の調整が終わっていません。もう少し待つてほしいと思います。

O委員 スタートアップ助成は、5年以内という枠を広げてほしい。もっと幅をもたせてほしいと思います。

担当課長 相談してもらえればよいと思います。すでにある団体も、新たな団体を立ち上げてもらい、データバンクに登録してもらってもよいです。

K委員 ステップアップ助成・ジャンプアップ助成のチラシですね。いつも役所の書類はわかりにくい。明瞭をお願いします。NPOは、申請の仕方がうまい。一般から何かできないか考えないと地域力アップにつながらないと思います。区民活動の連携協働のためNPOと町会で協働して何かできないかとさかんに言われている。町会や地域で、先にやりたい事業を決め、NPOを立ち上げてこういうものに応募するといった方法もある。NPOと協働でやることになる。資金については、町会・自治会が支援をするというように…しかし、町会・自治会はそういうノウハウを知らない。町会・自治会に発信していきたい。いかがですか？

担当課長 町会・自治会は地縁、NPOは専門。お互いにおぎない合えるとよいですね。

P委員 若い人の参加が必須。町会が法人化したいと言っています。そういう動きが出てきました。

K委員 うちの町会は平成4年に法人化しました。不動産については税金がかからないです。地縁法人です。

担当課長 今は事務局からの提案で、議事は後でお願いします。3番目は区民協働推進会議のスケジュール 資料4をみてください。平成21年度の案です。審査についての人数は事務局での設定です。5月書類審査面接審査で各2名です。6月推進会議は審査です。8月にステップアップ・ジャンプアップ助成の書類審査 2名。9月委員3名補充。推進会議10月スタートアップ助成の団体を視察。6団体を想定しているので、委員6名。ステップアップ助成ジャンプアップ助成選考会、6名。11月推進会議。1月フォーラムでの発表会で審査5名。2月推進会議。3月スタートアップ継続審査、書類審査1名。スタートアップ継続選考審査。星印は審査です。会長の選出をお願いします。

H委員 助成事業は基金を元に行っていると思うが、基金の枠をこえているのですか？その分、予算措置をするのですか？

事務局 区民活動積み立て基金から、区は基金の再編を行いました。福祉の基金と福祉公社がなくなった時に積み立てていた基金を合わせて地域推進基金ができました。

担当課長 総額3億円を10年間で使います。一年3000万です。

H委員 20万から30万ぐらいなら一団体でできるとは思いますが、300・400万という大き

な金額だと専門の業者が出てくるのではないのかと思います。みんなの団体でできますか？

P委員 プレゼンがうまいところがでてくると思います。

H委員 プレゼンは素人には難しいと思います。

K委員 金額が大きくなると責任が重くなると思いますが、設置要綱の変更は必要ないのですか？

担当課長 委員の欠員3名を9月に補充します。要綱を直すことは考えていません。

K委員 事業者や専門性のある人が入ってくるということですね。このスケジュールでよいと思います。

Q委員 質問です。設置要綱で改正した箇所はどこですか？

事務局 地域力応援基金の名前と4条の委員の任期について、(2)を加えました。

会長の選出

事務局 会長の選出をお願いします。

P委員 中島さんをお願いします

事務局 よろしくをお願いします。

拍手

審議

K委員 スタートアップ助成の審査について、書類審査・面接審査を各2名の委員でお願いします。

Q委員 審査に参加したいと思います。

O委員 9月頃までは勉強したい。

P委員 審査に参加したいと思います。

I委員 審査に参加したい。審査には行政も入りますか？

K委員 はい。みなさん、審査、よろしいですか？

…では、決まりました。

担当課長 ありがとうございます。日程を調整し連絡します。

K委員 次はスタートアップ助成の活動経過観察についてです。

去年の会議の中ででていたと思いますが、推進会議としてかかわっていくかどうかについて、賛成いただけますか？

皆さん賛成ということで…

事務局 助成団体が6つだと思いますので、6名ということでよろしいですか？

K委員 よいと思います。今後、実情を把握しながらやっていくということですね。

次にステップアップ・ジャンプアップ助成の審査についての関わりについては？

担当課長 お忙しいとは思いますが、去年の議論にも出ていましたので引き受けていただきたいと思います。

K委員 勉強していないと審査ができないと思います。審査のポイントを事務局から指導してほしいと思います。

Q委員 推進会議の成り立ちを考えると、要綱から（2条）基金の審査はサイドだったと思います。協働についてどうあるべきかを考える会議と思っています。ただ、お金を出すことはニュース性があると思います。

協働を考えるとお金の管理を平行してやるのは難しい。ジャンプアップ助成については区が提案する事業なので所管する部署でお金の管理はやるべきと考えますが。推進会議は、そういった大きなものと区民の力を結びつけるにはどうしたらよいかなどを話し合うのが本来の役割であると思います。

K委員 ご意見はもともとだと思うが、基金を公正に配分すべきで、それは前回の我々の意見でした。この会議で基金に関してみなさんの意見をもらいたい。皆さんには、新しく立ち上げた人たちの指導をお願いしたいと思います。

区長に団体を推薦するといったように、推進会議として、これに関わるということですよいいですか？

担当課長 助成の種類も多く審査が大変です。会議も5回とボリュームが増えました。括弧の中の内数は事務局の推定です。皆さんの参画をお願いします。

K委員 参加します。私も補助的にも出ます。出ないとわからないと思います。

担当課長 皆さんの眼から見てもらう必要があると思います。

事務局 人数についてはご意見を。審査専門部会を作るなど、どうするのか皆さんに審議してもらいたい。ただ最終選考にはかかわってもらいます。

K委員 提案です。審査に参加した委員から情報をみんなに回す必要があると思います。書式を決め書いてもらい、事務局を通して全委員に配付してもらうのはどうですか？

Q委員 逐次、日程が決まっていく都度、委員に投げかけてください。予定がつくときは委員が何人でも参加したいと思います。

担当課長 審査に関わる会議、10月・3月の会議には皆さんに出てほしい。他の審査については、出られる人をお願いします。日程は調整し、連絡させていただきます。審査の記録は皆さんに配布します。

K委員 それは2名ということではなくてよいのですか？

担当課長 はい

K委員 どうですか？ よろしいですか？では、そのように…

第2回の推進会議の日程ですが、6月4日から12日の間で、ただし11日は除きます。

（調整）

6月12日、金曜日に決まりました。

今後の推進会議の活動内容について

P委員 推進会議の活動内容について、先ほどの意見は大事ですね。そのようなことを会議の時に話し合いたいと思います。

担当課長 テーマが決まっていない、3、4、5回で話し合うことを決めていただきたいと思います。

K委員 (協働は) 具体的に強力に進めていかないと立ち上がらないと思います。

P委員 町会とNPOの結びつきはよいテーマだと思います。

K委員 それをやりたいと思っていますが、行政からの仕事が多い。決まったことをやるのはたやすいが、新しいことをするのは大変です。高齢者の一人住まいが増えているので、支援したいと思います。給食などの話があり、携わる人の仕組み作りが必要だと思います。栄養士や衛生に関して、専門的にやってくれる人がほしいと思っています。

P委員 組織化し、いろんな地域でできるようにしたいと思います。構築しモデルを作ることが必要です。

K委員 自分の町会で始めてみたらどうかと思います。

P委員 助成金は一時的。その後どうするのかを考えないと。

K委員 継続してやっていることが多く、一つやったら近隣全体に広めていきたいと思えます。

P委員 推進会議の取り組むことを、第3回目までに、具体的に委員に考えてきてもらいたい。

Q委員 3、4、5回で会議として何をしていくのか。区の10年基本構想を見ると、会議でやってきたことを区全体でやるべしと転換していつています。地域力が区長のテーマです。

他の所管で急に事業として現れてくることがあるのでそれを教えてほしいと思います。地域力を起こすには、何かしかけが必要かと思います。

K委員 事前に資金を有意義に使うことを考えなくてはならないと思っています。みなさんから大いに意見をいってほしい。

P委員 2月にもらった区の10年基本構想の個別目標もよくわからない。子どものところなど。

K委員 つかみどころがないので、具体的なものがよくわかりません。次は個別に方針を決めていくと思います。

H委員 スタートアップして、ステップアップ・ジャンプアップとつなげたいが、期間がだぶっているのではうまくいかないと思います。

担当課長 スタートしたからといって来年へとうまく進むかどうかはわかりません。

K委員 準備が必要だと思います。

H委員 一つの事業でないでだめですか？

事務局 目的のため、方策はいろいろ組み合わせてもらってよいです。

H委員 総合評価が難しい。それぞれ計画がしてあればよいですが…

事務局 申請の際、年間計画を出してもらう予定です。スタートアップ助成は50万、備品を買ってしまえば事業で使えるお金は少なくなりますが、力をつけてもらうためのものと思ってください。

H委員 所属している会は、都からの助成を受けていて、多岐の事業を組み合わせています。

担当課長 それでよいと思います。事前に計画を出してもらいます。

K委員 助成金については審査が厳しい。飲食、役員報酬、食料品はだめなど、都は条件がきびしい。少し緩和してほしいと思います。

担当課長 区の助成は人件費や備品なども認めます。パソコンなどは後に残ります。団体自体を助成するものと思ってください。

K委員 募集の期間が短く締め切りが早いと思います。準備には時間がかかるので

担当課長 議会の予算の関係で期間の設定が難しいです。

事務局 基本計画の資料は次回に、用意します。テーマのご意見をいただければ…

K委員 他の団体と協働するのは大変です。町会にだって温度差がある。警報機の購入はうまくいきました。町会・自治会は組織力をもっています。子ども見守りは1年半かかりました。11団体の足並みがなかなかそろわなかったです。でも立ち上げたら早かった。わからないことが沢山ありますが、知識を得ることはうれしく思います。役所を頼りにしています。皆さん、よろしくお願いします。

担当課長 どうもありがとうございます。今年度の仕組みをご審議いただきました。話し合いテーマがありましたらお知らせください。ありがとうございました。

事務局 次回6月12日金曜日はスタートアップ助成の最終審査の審査会となります。本日はありがとうございました。

平成 21 年度 大田区区民協働推進会議（第二回）

次 第

平成 21 年 6 月 12 日（金）
18 時 30 分～20 時 30 分
本庁舎 教育委員会室

- 1 地域力・国際都市担当部長 あいさつ
- 2 会長あいさつ
- 3 地域力応援基金助成事業・スタートアップ助成の審査
 - (1) 資料確認
 - (2) 書類審査 5 月 15 日（金）～25 日（月）
面接審査 6 月 2 日（火）～6 月 3 日（水）
についての報告
 - (3) 審議
- 4 地域力応援基金助成事業審査等について
 - ステップアップ助成・ジャンプアップ書類審査員 3 名の選定
書類審査 8 月中旬～9 月中旬
 - 審査員のお名前の公開について
- 5 平成 21 年度の活動内容の検討
アンケート報告
- 6 第三回推進会議について
開催日の調整・開催時間 18：30～20：30
- 7 その他

[出席者]

推進委員委員：7 名

地域振興部地域力・国際都市担当部長（区民協働担当課長）

区民協働担当 2 名

区民協働推進会議（第二回） 会議録

事務局 本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。事務局から今年度からスタートアップ助成の担当者が参加しております。紹介させていただきます。

事務局 スタートアップ助成の担当になりました。がんばりますのでよろしくお願い致します。

担当課長 本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。また委員の皆様にはスタートアップ助成の書類・面接審査にご協力いただきありがとうございます。審査が終了し、本日ご提案をさせていただき運びとなりました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。また、その他ステップアップ・ジャンプアップ助成について、テーマについて後ほど話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

K委員 先日は役割を果たしていただきありがとうございます。今日の審議よろしくお願いいたします。

事務局 よろしく申し上げます。

スタートアップ助成審査について

…… 審査の内容は非公開とする。

活動内容のアンケートについて

K委員 では、次の議題である平成 21 年度の活動内容の検討についてですが、アンケートがまとまりました。各委員さんからそれぞれのテーマについてご説明いただければと思います。

I委員 書類審査をして思いました。自分たちだけの活動だけだと狭い。今企業がサポート CSR に力を入れています。PC やプリンターなど古いものがかなり安く手に入る。NPO の連携などしくみをつくる必要があると思います。

P委員 区の施設の利用は区民にとって利用しやすいようにしてもらいたいと思っています。また、中学生、高校生に対する政策が必要。町会NPO企業などとの連携が必要です。

O委員 10年計画にも食育があります。朝ごはんは脳の活性化にも重要です。

Q委員 区民力、行政力のそれぞれの欠点を補う連携のしくみのモデルとして、NPO や地域を選定し何かをやり、その時にでてきた課題の解決策を模索し、次につなげたらどうかと思っています。

J委員 大森の老人ホームで花の栽培活動をしています。人とのつながりを深められれば良いと思います。行政の力をかりるのはなかなか難しいので。

K委員 今年からわがまちが地域力推進会議になりました。委員の中に意欲のある人をいれてもらい、月から新メンバーで出発しました。委員 60 人、関係機関 20 人、地域力推進委員会でモデル地区としてスタートしました。分科会まで開き問題を解決していく。地域の力だけではなく他団体の協力を得ます。

何を推進するかは世の中の情勢を見て判断すべきだと思います。今回は福祉に関する問題について出しました。高齢者の問題が多発しています。一人暮らしの老人が多いです。既に取り組んでいるものも多いですが、連携をとり、支援体制を取れるようになればよいと思い、出しました。

これでみなさんの説明が終わりました。本日、審議を進めていきたいと思うのですが、今日の今日で決定していくには、時間も必要かと思えます。本日は、各委員からのご説明をいただくのみとして、次回の継続審議とさせていただきます。テーマは一つでよいですか？

担当課長 後3回の会議でと考えますと、テーマは一つと思います。

事務局 委員の任期が2年なので継続審議は可能ですが、まずは一つでお願いします。

K委員 それではテーマは一つということで。前もって一つに絞り込む案を事務局へ送ったほうがよいですね。

事務局 8月中旬までに、事務局へ提出をお願いします。

K委員 テーマをまとめてみて、一つにして出します。みなさんもお願いします。

担当課長 9月に決まったテーマで新しい委員に審議に加わってもらいます。

K委員 最後に、第三回推進会議の日程の調整ですが、9月の上旬ということになりますが、委員さんの拡充もありますので、皆さんのご都合のいい日を2～3上げていただければと思います。ご予定はいかがですか？

時間は、18：30～20：30です。

事務局 9月の一週か二週ぐらいで… 新しい委員も加わるので2,3あげていただき調整したいと思います。

K委員 では、次回は 9月1日(火)、9月7日(月)、9月14日(月)のいずれかに開催します。

最後になりますが、その他ということで、皆様なにかご意見はありますか？

事務局 ステップアップ・ジャンプアップ助成の募集の案内を配布しています
昨日は85団体、140名参加がありました。また、審査にご協力をお願いします。
未来プラン10年も配布させていただきました。
皆様、本日はありがとうございました。

平成 21 年度 大田区区民協働推進会議（第三回）

次 第

平成 21 年 9 月 14 日（月）
18 時 30 分～20 時 30 分
本庁舎 教育委員会室

- 1 地域力・国際都市担当部長 あいさつ
- 2 会長あいさつ
- 3 委員の紹介
- 4 今後の推進会議のスケジュール等について
- 5 地域力応援基金助成事業 ステップアップ・ジャンプアップ助成の公開プレゼンテーションについて
- 6 スタートアップ助成団体経過観察・団体訪問について
- 7 活動報告と今後の活動内容（テーマ）について
- 8 第四回推進会議（10月下旬 ステップアップ・ジャンプアップ助成選考会）
開催日の調整
開催時間 18：30～20：30
- 9 その他

[出席者]

推進委員 10名
地域振興部地域力・国際都市担当部長（区民協働担当課長）
区民協働担当 2名

区民協働推進会議（第三回） 会議録

委員紹介

事務局 これから第三回区民協働推進会議を始めます。

担当課長 本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。今回から新委員3人の方が加わりました。ご紹介は後ほどさせていただきます。

スタートアップ助成については助成団体が決定し、7月に助成金の半額の支給をおえました。また、ステップアップ・ジャンプアップ助成は募集を8月に締切り、52件の申請がありました。ステップアップが48団体、ジャンプアップが4団体でした。3人の方に書類審査をしていただきました。ありがとうございました。また、今後のスケジュールについてのご説明とテーマについてご議論をお願いします。

K委員 遅い時間にお集まりいただきありがとうございました。書類審査は大変でした。公正、公平にやりたいと思ひ審査しました。

事務局 3人の新委員の方をご紹介します。工業の部門から、斎藤 敏男様
商業の部門から、遠藤 孝一様、学識経験者から、田中 敬文様
委嘱状は机上配付とさせていただきます。よろしく申し上げます。
それでは、会長から順次自己紹介をお願いします。

自己紹介

事務局からの提案

担当課長 事務局から資料を確認します。 —資料確認—

事務局からの提案

資料1 スケジュール案についての説明

10月のスケジュールを決めていただきたいと思います。

また、スタートアップ助成の経過観察をお願いしたいと思います。

続いて、ステップアップ・ジャンプアップ助成の審査の進捗状況ですが、書類審査は終了しました。そのうち上位20団体が公開プレゼンに参加。うちジャンプアップは全団体、参加になります。審査員の所属団体から申請があった場合は、審査に加われません。ステップアップ・ジャンプアップ助成ともです。したがって、浜・矢嶋委員の所属団体から申請がでていきますので、両委員とも審査には参加できません。ご了承ください。

ステップアップ・ジャンプアップ助成の公開プレゼンテーションの審査員の方を決めていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

審議

K委員 それでは、審議に入ります。

ステップアップ・ジャンプアップ助成の公開プレゼンテーションについて審査員の選定を行います。

担当課長 10/17に第5第6委員会室で行います。8時50分から5時までです。2～3名の選出をお願いします。また多角的視野からの審査が必要なので、区外の学識の先生に加わってもらえればと思います。

K委員 あと1、2名です。どなたかいらっしゃいますか？

(斎藤委員 藤田委員 田中委員 に決まる。)

K委員 次は、スタートアップ助成団体経過観察・団体訪問についてです。

担当課長 訪問団体数は7団体 事務局案は3～4人 1人あたり1～3団体の訪問となります。

Q委員 視察は何時間ですか？ また、視察内容は何か？

事務局 時間は1時間程度です。内容は決まり次第お知らせします。

ブルーライフ、グリーンは、遠藤委員
ココ、ぷらり 浜委員
ヒッポ・PSI 矢嶋委員
外国 中島委員 … に決定しました。 よろしくをお願いします。

K委員 次は、活動報告と今後の活動内容（テーマ）について事務局に二分野にわけてもらいました。どちらにしますか？

各委員から テーマの説明

I委員 書類審査をして、団体の連携協働が具体的にできていないことがわかった。情報が行き届いていないと思います。行政の後方支援をNPOにやってもらうことなどが必要です。

J委員 情報を発信していくことが必要です。

P委員 具体性が必要です

Q委員 検証が必要です。

M委員 自分もこれから学びたいと思います。

N委員 ものづくりを積極的にすすめたいと思います。

L委員 つなぐ役割が必要です。支援専門家の育成など必要です。団体の7割が1000万未満の収入です。50万未満も多いです。支援できたらと思います。

ある地域のサポートセンターは、市が中心で、NPOは受身。支援センターは市民が中心でやっています。発展していくよう専門家や施設を支援したいと思いません。

K委員 町会で活動しています。町会費を徴収し、区からの助成もあり、わが町会は昭和26年から続いています。NPOは新しい組織という印象が強いが、理解したと思います。専門性があるので、連携、協働すれば効果的な活動ができると思うが、お互いに偏見があるのでは？

今、思いつきましたが、推進会議のテーマとして、連携・協働の仕組み作りを行ったら良いのではないのでしょうか？ 大きなテーマではありますが

Q委員 団体をたちあげて5,6年です。高齢者デイサービスをおこなっています。一年に一度、大根100本を売っています。作品展示会を開くなども行い、町会とつながるよう活動しています。車椅子を貸し出すなど地道なことですが続けています。

K委員 そういったことをやっているところもあるが、やっていないところが多い。

Q委員 NPOも町会も、みんな住む地域を良くしたいと思っている。つながる線を作るのは重要だと思います。

K委員 活動を培っていくため、どうすべきか。連携・協働がうまくいくように考える必要があると思います。何年かかっても良いから、まとめて冊子にし、個別へと進んでいくように。

Q委員 その意見に賛成します。私も町会に情報を出しています。ちらしをポスティングしています。仕組み作りを進めたいと思っている。町会とNPOがドッキングするとよい。

K委員 少子高齢化の時代、みんな働き手です。新しい若い人の手が必要。町会と青少対とはドッキングしています。他団体とはなかなかうまくいかなかったが、今はうまくいくようになってきました。役所の立場から意見を言ってもらえれば…

担当課長 ネットワークを作る仕組み作りと聞き取りましたが…

L委員 連携・協働のつながりのない町会・産業会・NPOが一緒になることはほとんどありません。連携・協働の仕組みをしっかりとりたいと思います。一緒になるのは防災の時だと思います。

K委員 防災については、大田区では冊子ができています。作る作業は非常に大変でした。遅くまでかかりましたが、それを活かさきれていない感じです。

担当課長 防災などといったテーマは具体的で議論がしやすいのでは。連携・協働というと抽象的になると思いますが… みなさんのご議論で決めていただければと思います。

L委員 今日、決まらなくても良いのかと思いますが… 皆様のご意見で…

担当課長 みなさん、連携・協働の仕組みづくりで良いですか？

K委員 良いです。

みなさん、よろしいですか？

では… 決まりました。

第四回推進会議ステップアップ・ジャンプアップ助成選考会は10月29日(木)になります。その他何かありますか？

事務局 事務局からです。10月17日のプレゼン審査、田中、藤田、斎藤委員、よろしくをお願いします。審査方法などについては、後日お知らせします。当日は、プレゼンを聞きに来た人にもアンケートを取ります。

担当課長 アンケート調査をやらせてもらいます。よろしいですか？

よろしければ、実施します。

K委員 それでは、終わります。

担当課長 ありがとうございました。10人で充実した審議ができると思います。

事務局 ありがとうございました。

平成 21 年度 大田区区民協働推進会議（第四回）

次 第

平成 21 年 10 月 29 日（木）
18 時 30 分～20 時 30 分
本庁舎 教育委員会室

- 1 地域力・国際都市担当部長 あいさつ
- 2 会長あいさつ
- 3 地域力応援基金助成事業・ステップアップ・ジャンプアップ助成の審査
 - (1) 資料確認
 - (2) 審査についての報告
 - ①書類審査（8 月 18 日（火）～9 月 8 日（火））
 - ②公開プレゼンテーション（10 月 17 日（土））
 - (3) 審議
- 4 第五回推進会議（11 月中～下旬 テーマについての審議）

開催日の調整
開催時間 18：30～20：30
- 5 その他

[出席者]

推進委員 7 名
地域振興部地域力・国際都市担当部長（区民協働担当課長）
区民協働担当 3 名